

令和5年5月

各学区連絡協議会会長 様

名古屋市保健環境委員会
会 長 浅井 秀子

今後の保健環境委員の活動の地域における周知について

日頃は、名古屋市保健環境委員会の活動にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、保健環境委員会では、社会情勢の変化を踏まえながら、保健環境委員の活動内容について検討を行ってまいりました。

このたび、別添の「今後の保健環境委員の活動について」のように取り組みを進めてまいりますので、各学区連絡協議会において、各学区保健環境委員会会長より、説明をさせていただきます。

今後とも、市民とのパイプ役として地域公衆衛生活動を推進していく所存でございますので、ぜひともお力添えをお願い申し上げます。

地域役員の皆様

今後の保健環境委員の活動について

日頃は、名古屋市保健環境委員会の活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、保健環境委員の活動内容については、時代に即した持続可能な活動への転換を図るため、下記のとおり取り組みを進めていくとともに、保健環境委員のいずれの活動も、SDGsの理念の実現につながるものと位置付けて行っていくことといたしましたので、ご理解とご協力をお願いします。

○ フレイル予防の推進

急激な社会情勢の変化に対応し、健康寿命の延伸を図るため、「フレイル予防教室」を開始いたします。

※フレイル予防に関する講話、
なごや八〇フレイルテストの実技、
お口のカタカラ体操など

※まずは保健環境委員を対象とし、基本的な知識を身に付けた上で、地域の皆さんにも対象を拡げていくことを想定しております。地域役員の皆様と一緒に活力のある心身を作り、健康で明るい地域づくりを実現していきたいと考えております。

○ 資源・ごみ収集における排出指導

公務災害の防止や感染症対策を図るため、資源ステーションにおける資源・ごみの排出指導は、口頭・文書による指導・啓発とし、原則として分別のし直しは行わないことといたします。

※分別が徹底されない地域については、環境局から分別推進員を派遣し重点的な排出指導を行うなどにより、資源ステーションの維持・管理について補完していく予定です。

